

平成24年9月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年7月30日

上場会社名 株式会社三菱総合研究所

上場取引所 東

コード番号 3636 URL http://www.mri.co.jp/

代表者(役職名)代表取締役社長

(氏名) 大森 京太

問合せ先責任者(役職名)経理財務部長

(氏名) 河内 裕 TEL 03-6705-6001

四半期報告書提出予定日 平成24年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	川益	四半期紀	村益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	57,358	3.2	2,800	20.7	2,952	11.5	1,154	△4.3
23年9月期第3四半期	55,560	△3.7	2,320	△51.9	2,648	△46.8	1,206	△52.4

(注)包括利益 24年9月期第3四半期 1,441百万円 (△6.4%) 23年9月期第3四半期 1,540百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	70.27	_
23年9月期第3四半期	73.43	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率					
	百万円	百万円	%					
24年9月期第3四半期	56,633	36,295	54.4					
23年9月期	53,185	35,366	56.3					

(参考) 自己資本

24年9月期第3四半期 30,814百万円

23年9月期 29,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計								
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭					
23年9月期	-	15.00	_	15.00	30.00					
24年9月期	_	15.00	_							
24年9月期(予想)				15.00	30.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年 9月期の連結業績予想(平成23年10月 1日~平成24年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	75,500	4.1	3,570	40.7	3,690	27.0	1,371	9.2	83.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)24年9月期3Q16,424,080 株23年9月期16,424,080 株② 期末自己株式数24年9月期3Q87 株23年9月期87 株③ 期中平均株式数(四半期累計)24年9月期3Q16,423,993 株23年9月期3Q16,424,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。従って、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における状況変化等により、実際の 売上高及び利益は当該予想と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

A STATE OF THE STA	
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4)追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6)四半期連結貸借対照表関係に関する注記	10
(7)四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記	10
(8) 株主資本等関係に関する注記	10
(9) 1株当たり情報に関する注記	11
4. 補足情報	12
受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年10月1日~平成24年6月30日)のわが国経済は、復興需要の本格化や個人消費の堅調を背景に回復傾向を辿っていますが、海外情勢の変化やそれに起因する円高などにより、そのテンポは鈍いものに留まっております。欧州債務問題は年初に一時的に小康状態となりましたが、5月以降に再燃しており、加えて、これまでけん引役だった中国の減速感も強まり、世界経済の先行きの不透明感はむしろ高まっている状況です。

このような中、当社グループは、品質と顧客満足度の向上を最優先する姿勢を堅持し、シンクタンクとして培った科学的手法を最大限に活かしたサービスの展開を進めました。特に、放射性物質の除染や植物工場を核とした農商工連携などの震災復興支援に積極的に取り組むとともに、環境・エネルギー・情報通信・医療介護分野での中期的な展望や規制改革、施策の構築支援をはじめ、今後の社会の新たな枠組みの創出にかかる分野に注力いたしました。

こうした結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は57,358百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は2,800百万円(同20.7%増)、経常利益は2,952百万円(同11.5%増)となりました。また、四半期純利益は、税制改正に伴う税率変更により法人税等が増加したため、1,154百万円(同4.3%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(シンクタンク・コンサルティング事業)

当第3四半期連結累計期間は、上記の震災復興関連案件に加え、官公庁向けでは資源リサイクルや海外におけるエネルギー関連の調査・コンサルティング、医療介護分野の規制改革・産業創出支援、民間向けでは中期的な営業戦略や新事業開発に関するコンサルティングなどが売上に貢献し、売上高(外部売上高)は17,548百万円(同4.3%増)となりました。また、売上高の増加に加えて受注好調に伴う稼働率の向上やコスト削減効果により、営業利益は2,127百万円(同208.3%増)と、前年同期に比べ大きく改善いたしました。

(ITソリューション事業)

当第3四半期連結累計期間は、官公庁向けのシステム更新・移行支援や金融機関向けの基幹システム・リスク関連システム構築、旅客業向けの収益最大化支援システムなどにより売上は堅調に推移し、売上高(外部売上高)は39,809百万円(同2.8%増)となりました。一方、BPO(Business Process Outsourcing)事業拠点集約に係る一時費用、前期に発生した不採算案件の追加対応等により、営業利益は711百万円(同55.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて3,447百万円増加し、56,633百万円(前年度末比6.5%増)となりました。内訳としては、流動資産が35,091百万円(同10.0%増)、固定資産が21,541百万円(同1.2%増)となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が2,568百万円減少する一方、現金及び預金が2,748百万円、短期資金運用のための有価証券が2,208百万円それぞれ増加しております。

負債は、前連結会計年度末と比べて2,518百万円増加し、20,337百万円(同14.1%増)となりました。これは、未払法人税等の増加600百万円、退職給付引当金の増加364百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて929百万円増加し、36,295百万円(同2.6%増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、平成24年2月3日公表の数値から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成23年12月31日付で、当社の連結子会社である(株)ディーシーエスビジネスパートナーは、当社の連結子会社である三菱総研DCS(株)を存続会社とした吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。また、平成24年4月1日付で、当社の連結子会社であるエム・アール・アイスタッフサービス(株)は、当社の連結子会社である(株)MDビジネスパートナー((株)ディー・シー・オペレーションズが、平成23年12月26日付で商号変更)を存続会社とした吸収合併により解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果 会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び 誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正 に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引き下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴う税率変更により、当第3四半期連結累計期間において、未払法人税等が259百万円増加し、法人税等は同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 996	11, 744
受取手形及び売掛金	10, 096	7, 527
有価証券	5, 494	7, 702
たな卸資産	4, 438	4, 986
繰延税金資産	1, 751	1, 762
その他	1, 122	1, 374
貸倒引当金	△10	$\triangle 6$
流動資産合計	31, 890	35, 091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 342	6, 188
機械装置及び運搬具(純額)	16	5
工具、器具及び備品(純額)	1, 120	1, 085
土地	1, 035	1,035
リース資産 (純額)	497	786
建設仮勘定	109	5
有形固定資産合計	9, 122	9, 106
無形固定資產		
ソフトウエア	1, 585	1,776
その他	920	1, 130
無形固定資産合計	2, 506	2, 906
投資その他の資産		
その他	9, 671	9, 535
貸倒引当金	△4	$\triangle 6$
投資その他の資産合計	9, 667	9, 528
固定資産合計	21, 295	21, 541
資産合計	53, 185	56, 633
	<u>-</u>	

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 443	3, 692
未払金	863	1, 158
未払費用	2, 083	1,032
未払法人税等	408	1,008
賞与引当金	1, 646	1, 664
受注損失引当金	74	117
その他	1, 736	3, 692
流動負債合計	10, 256	12, 365
固定負債		
退職給付引当金	6, 940	7, 305
その他	622	666
固定負債合計	7, 562	7, 971
負債合計	17, 819	20, 337
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 336	6, 336
資本剰余金	4, 851	4, 851
利益剰余金	18, 630	19, 291
自己株式	△0	△0
株主資本合計	29, 817	30, 479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	335
その他の包括利益累計額合計	118	335
少数株主持分	5, 430	5, 481
純資産合計	35, 366	36, 295
負債純資産合計	53, 185	56, 633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	55, 560	57, 358
売上原価	44, 648	45, 942
売上総利益	10, 911	11, 415
販売費及び一般管理費	8, 591	8, 614
営業利益	2, 320	2,800
営業外収益		
受取利息	3	11
受取配当金	70	79
持分法による投資利益	226	42
その他	46	35
営業外収益合計	346	169
営業外費用		
支払利息	5	9
賃貸費用	7	6
その他	5	1
営業外費用合計	17	17
経常利益	2, 648	2, 952
特別利益		
持分変動利益	25	_
その他	6	_
特別利益合計	32	_
特別損失		
固定資産臨時償却費	213	_
固定資産除却損	46	23
投資有価証券評価損	122	194
事務所移転費用	-	122
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	100	_
その他	25	53
特別損失合計	507	394
税金等調整前四半期純利益	2, 172	2, 558
法人税等	813	1, 355
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 358	1, 202
少数株主利益	152	48
四半期純利益	1, 206	1, 154

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 358	1, 202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	177	237
持分法適用会社に対する持分相当額	4	1_
その他の包括利益合計	181	239
四半期包括利益	1, 540	1, 441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 355	1, 370
少数株主に係る四半期包括利益	185	71

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
 - I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セク		調整額	四半期連結 損益計算書	
	シンクタンク・コン サルティング事業	ITソリューション事 業	合計	(注) 1	計上額(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	16, 819	38, 740	55, 560	_	55, 560
セグメント間の内部売上高 又は振替高	595	312	908	(908)	_
計	17, 415	39, 052	56, 468	(908)	55, 560
セグメント利益	689	1,607	2, 297	23	2, 320

- (注) 1. セグメント利益の調整額23百万円には、セグメント間取引消去7百万円、たな卸資産の調整額2百万円及び固定資産の調整額12百万円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セクシンクタンク・コン サルティング事業	ブメント ITソリューション事 業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17, 548	39, 809	57, 358	_	57, 358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	524	698	1, 223	(1, 223)	_
計	18, 073	40, 508	58, 581	(1, 223)	57, 358
セグメント利益	2, 127	711	2, 838	(37)	2, 800

- (注) 1. セグメント利益の調整額△37百万円には、セグメント間取引消去7百万円、たな卸資産の調整額 △6百万円及び固定資産の調整額△38百万円が含まれております。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

(6) 四半期連結貸借対照表関係に関する注記

前連結会計年度 (平成23年9月30日)

当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)

1. 偶発債務

債務保証

次の保証先について、金融機関からの借入に対し, 債務保証を行っております。

保証先	金額 (百万円)	内容	
従業員	14	住宅資金等借入債務	

1. 偶発債務

債務保証

次の保証先について、金融機関からの借入に対し、 債務保証を行っております。

保証先	金額 (百万円)	内容
従業員	13	住宅資金等借入債務

(7) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	1	当第3四半期連結 (自 平成23年1 至 平成24年6	0月1日
減価償却費	1,473百万円	減価償却費	1,528百万円
のれんの償却額	76百万円	のれんの償却額	71百万円

(8) 株主資本等関係に関する注記

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日) 配当金支払額

(決議)	株式の 種類	配当金の 総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年12月17日 定時株主総会	普通株式	451	27. 5	平成22年9月30日	平成22年12月20日	利益剰余金
平成23年4月28日 取締役会	普通株式	246	15. 0	平成23年3月31日	平成23年6月7日	利益剰余金

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日) 配当金支払額

(決議)	株式の 種類	配当金の 総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年12月20日 定時株主総会	普通株式	246	15. 0	平成23年9月30日	平成23年12月21日	利益剰余金
平成24年4月27日 取締役会	普通株式	246	15. 0	平成24年3月31日	平成24年6月5日	利益剰余金

(9) 1株当たり情報に関する注記

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	:,,e. :	
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	73円43銭	70円27銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	1, 206	1, 154
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	1, 206	1, 154
普通株式の期中平均株式数(千株)	16, 424	16, 423

⁽注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注状況

受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(当第3四半期連結累計期間)

セグメントの名称		受注高 (百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比(%)
シンクタンク・コンサルティング事業		17, 389	15.8	13, 201	16.8
IT	ソリューション事業	44, 921	11.3	41, 109	8. 0
	ITコンサルティング・システム開発	31, 404	17. 1	23, 992	13. 5
アウトソーシングサービス		13, 516	△0.1	17, 117	1.2
	合計	62, 310	12.6	54, 310	10.0

- (注) 1. セグメント間の取引は、相殺消去しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 3. 継続的に役務提供を行い実績に応じて料金を受領するサービスにつきましては、当第3四半期連結会計期間 末後1年間の売上見込みを受注残高に計上しております。

(2) 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(当第3四半期連結累計期間)

	セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比(%)
シ	ンクタンク・コンサルティング事業	(百万円)	17, 548	4. 3
ΙΊ	「ソリューション事業	(百万円)	39, 809	2.8
	ITコンサルティング・システム開発	(百万円)	26, 380	2. 5
	アウトソーシングサービス	(百万円)	13, 428	3. 3
	合計	(百万円)	57, 358	3. 2

- (注) 1. セグメント間の取引は、相殺消去しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。